福祉きのかわ 9

2021

Welfare Kinokawa
社協広報 第190号

【サマーボランティアスクール】
パラリンピックの競技種目「ボッチャ」を
体験しました。（２ページに関連記事掲載）

社会福祉法人
紀の川市社会福祉協議会

〒649-6111
和歌山県紀の川市桃山町最上1253番地2
桃山保健福祉センター内
電話（0736）66−1211・FAX（0736）66−2751
代表E-mail：info@kinokawashishakyo.jp

❶❷【地域助け合いゲーム】カードゲームを通じて地域と人とのつながり、また相手の立場にたって想像力を働かせ、自分が「できること」、「してほしいこと」について考えました。
❸【オンライン施設見学】高齢・障害・児童の３施設とオンラインでつなぎ、施設に通う利用者と交流したり現場で働く皆さんの声を聞かせていただいたりしました。

8/19、20 サマーボランティアスクール

８月１９日、２０日に桃山保健福祉センターでサマーボランティアスクールを開催。昨年は、新型コロナの影響で開催できませんでしたが、今年は人数制限を設け、オンライン会議ツールを活用するなど感染対策をして、中高生１４人が福祉やボランティアについて学びました。

午前中は、ボッチャ体験、地域助け合いゲームを行い、午後からは、オンライン施設見学を行いました。参加者は、「自分の知らない所で、まちを良くしてくれていることがあたり前だと思わずに、自分も地域の人とのつながりを良くしたいと思う」、「人を助けるにも助けてもらうにも態度や接し方を考えないといけないと思った」と話してくれました。

子どもたちへの贈り物
～子ども食堂への寄贈～

（株）セブンイレブン・ジャパンと和歌山県、（福）和歌山県社会福祉協議会は、「商品寄贈による社会福祉貢献活動に関する協定」を締結しています。このほど５月の寄贈に引き続き、市内１カ所の子ども食堂「こ・はうす きしがわ」へさんまの水煮缶詰やグミ、アメなどの食料品から冷却シートやマスクなどの日用品まで色々な商品が寄贈されました。また、地域の方からも「子ども食堂で使っていただきたい」とお米が寄贈されました。

子ども食堂関係者は、「とても助かります。今は、コロナ禍で会食をすることはできませんが、皆さんに届けさせていただきます」と話してくれました。

「こ・はうす きしがわ」は、中貴志コミュニティセンターで実施している子どもたちの安心安全でホッとできる居場所です。

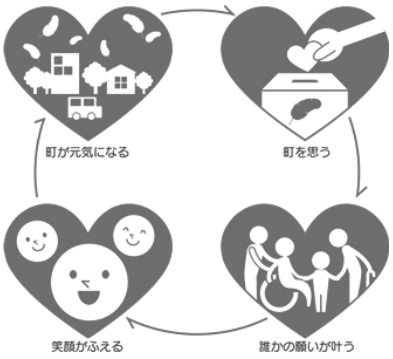
一緒に遊んだり、宿題をしたり、ごはんを食べたりしています。興味のある方は、お問い合わせください。

（問合せ先）
子どもの生活支援ネットワーク
こ・はうす きしがわ☎090-1712-2851
cohouse_kisigawa@yahoo.co.jp

ささえあう心
和歌山をつなぐ
赤い羽根

今までも
これからもずっと
地域の福祉のために
赤い羽根は
小さなことを
続けていきます。

今年も10月1日から全国一斉に「じぶんの町を良くするしくみ」をメインテーマに、赤い羽根共同募金運動が行われますので、みなさまのご協力をお願いします。



～ご活用ください～

リサイクル掲示板

福祉用具やベビー用品でまだ十分に使えるけれど、ご家庭などで眠っている物はありませんか？

社協では、「譲りたい人」と「譲ってほしい人」とをつなぐリサイクル掲示板をホームページに掲載しています。詳しくは、社協までお問い合わせください。（☎６６－１２１１）

★リサイクル登録状況（8.20 現在）

譲ります	譲ってください
・チャイルドシート（3台） ・ジュニアシート（1台） ・ベビーラック（1台） ・ベビーカー（3台） ・ベビーバス（1台） ・歩行器（こども用）（1台） ・だっこひも（1本）	・ブランコ（1台） ・すべり台（1台） ・シルバーカー（1台）

声の広報をご利用ください

声の広報は、目の不自由な方に広報紀の川と福祉きのかわをお届けするため、市内３つの朗読ボランティアグループが制作しています。

高齢者や字を読みづらくなってきた方などにもご利用いただけます。ＣＤとカセットテープを準備していますので、お気軽にお問い合わせください。（☎６６－１２１１）

「書き損じハガキ」収集にご協力ください。

気軽にできるボランティアです！

社協では、書き損じハガキの収集を行っています。

「住所や名前を書き間違えた」「たくさん印刷しすぎて余った」などの理由でポストに投函されていない未使用の官製ハガキの収集にご協力ください。

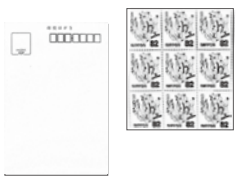
寄せられた書き損じハガキは、新しいハガキや切手に交換し福祉活動に利用させていただきます。

書き損じハガキの活用のされ方

①皆さまからの書き損じハガキを収集

⇩

②郵便局で新しいハガキや切手に交換
（１枚５円の手数料）



⇩

③福祉活動に活用

photo de salon

丸石喜美子さん
（東八光よつ葉ふれあいサロン）

清水伊佐子さん
（サロン桃の花）

野尻加珠子さん
（穴伏双葉サロン）

上村由貴代さん
（サロン三宝）

コロナ収束を願って。

今月のメッセージは、「疫病退散」。新型コロナウイルス感染拡大は、収束の兆しが見えず、先の見えない不安な毎日が続いています。一日も早い感染収束に向けて、一人一人が感染予防に努めながら共に地域活動を行いましょう。

『アマビエ』様が登場。

コロナ禍でよく聞かれるのは、「早くコロナが収まったらいいのに」、「コロナで集まれないからなぁ」といったコロナ収束を願う言葉。そこで、「地域が少しでも楽しく明るくなるような話題を届けたい。」と、粉河高校とコラボレーションして、「アマビエ」様を描いてもいらました。イラストをご希望の方は、お問い合わせください（☎66-1211）。

アマビエは、長い髪にくちばし、うろこを持ち３本足をした日本の妖怪。江戸時代に肥後（熊本県）の海に現れ、「病気が流行したら自分の姿を描いて人々に見せよ」と告げて海中に消えたとされている。新型コロナウイルスが感染拡大するなか、江戸時代の言い伝えがインターネットで話題になり、イラストレーターが独自に加工したアマビエを投稿している。厚生労働省の感染予防啓発サイトのアイコンとしても活用されている。

あたり前になりつつある行動をもう一度見直しましょう！

【特に心がけること】

①マスク着用。（熱中症に注意！）
②手洗い、咳エチケットの徹底。
③三つの密「密閉・密集・密接」の回避（人と人との距離を保ち、部屋の換気を行う。）
④体調確認（体温測定）を行い、風邪の症状や発熱している場合は、参加を控えてもらう。

▲このロゴは粉河高校と紀の川市社協がコラボしたことをあらわしたものです。

ワンポイント手話

【9月の手話】

9（月）

手話

『手話』は、人と人とをつなぐコミュニケーション手段のひとつで、「手で表すことばであり、目で見ることば」です。このコーナーでは、簡単な手話の表現方法をご紹介します。

Lesson119 **「月見」・「日の出」・「日の入り」**

「月見」

丸めた右手２指を右目から弧を描いて右斜め上へ上げていく

「日の出」

てのひらを下に向けた左手小指側から丸めた右手２指を上げていく

「日の入り」

てのひらを下に向けた左手小指側から丸めた右手２指を下げていく

※この表現は、財団法人 全日本ろうあ連盟より引用
※ろう者によって表現は異なります。

重要なお知らせ

本紙に掲載の催しは、新型コロナウイルス感染症に関係する今後の状況により中止、延期になる場合があります。最新情報は、社協（66-1211）へお問い合わせください。

◎気軽なつどい場

カフェ ほほえみの和

毎月第1木曜日オープン

・とき・ところ
9月2日（木）
粉河ふるさとセンター小ホール
10月7日（木）
社協粉河支所　1階大会議室
13時～15時

◎介護者サロン

いちごカフェ

毎月第2水曜日オープン

・とき
9月8日（水）　10月13日（水）
10時～15時

・ところ
貴志川保健福祉センター
2階小会議室①

とんまか喫茶

毎月第3水曜日オープン

・とき
9月15日（水）　10月20日（水）
10時～15時

・ところ
社協粉河支所　2階会議室C

蛍の里からこんにちは

野菜作りはじめました

蛍の里は、新型コロナの影響で、4月から2ヶ月休館し、6月から再開しました。

介護予防の新たな取り組みで、地域の方や、老人クラブの方に協力いただき、畑作業を始めました。みんなでいろいろな知恵を出し合いながら野菜や花を植えています。

今回は、オクラとナスが採れ、昼食時のお味噌汁に入れておいしくいただきました。

畑は、網を張り害獣対策をしています。

「ちゃお」親子ルーム 中断のお知らせ

先月号で再開のお知らせを行いましたが、新型コロナウイルス感染拡大により、再度中断させていただくことになりました。再開の際は、本紙面にてお知らせいたします。ご理解のほど、よろしくお願いします。

電話訪問の日程（社協粉河支所）

9月は、**8**㊌日㊍日**9**の予定です。

お困りの事など、お気軽にお申し付けください。

（お問い合わせ☎73－8863）

職　員　募　集

あなたの資格、活かしませんか

①ケアマネージャー（嘱託）
【要資格】介護支援専門員
※経験者を希望します。
更新研修やスキルアップ研修等への参加は、業務扱いとします。

②ホームヘルパー（登録）
介護職員初任者研修修了者
（2級課程修了者）

③生活支援サポーター（非常勤）
特に資格や年齢は問いません。
業務内容は、身体介助はせずに、掃除や洗濯、買い物などの家事援助が主になります。

詳細はお問い合わせください。
在宅福祉サービス課（☎66－1211）

寄附御礼

まごころを ありがとうございました

社協では随時ご寄附の受付をしております。いただいたご寄附は、市内の地域福祉推進に活用させていただきます。

また、介護用品や食事サービス食材等もたくさん寄附していただき、地域福祉事業に活用させていただいておりますが、紙面の都合上お名前の掲載を割愛させていただきます。

志として

本所受付分
匿名の方

打田支所受付分
株式会社　大瀧商店　様
匿名の方

貴志川支所受付分
株式会社　和歌山式典　様

相談所開設

秘密は厳守します

相談は無料
お気軽にご相談ください！

心配ごと相談

相談日	場所	時間
9月　7日(火)	桃山保健福祉センター	13時30分～15時30分
9月14日(火)	貴志川保健福祉センター	
9月21日(火)	市役所本庁南別館	
9月28日(火)	社協粉河支所	
10月　5日(火)	那賀保健福祉センター	

予約の必要はありません。
どんなことでもかまいませんのでお気軽にご相談ください。

弁護士相談　予約☎66-1211

相談日	場所	時間
9月22日(水)	市役所本庁南別館	13時～16時（相談時間：1人約20分）

予約受付：9月10日（金）9時から　◎定員：先着8名
※次回は、10月27日（水）社協粉河支所で開設します。
　予約は、10月12日（火）9時から受付します。

県民相談のお知らせ　予約☎073-441-2356

相談日	受付開始日
9月　7日(火)	8月24日(火)
9月17日(金)	9月　3日(金)
9月28日(火)	9月14日(火)

県では、弁護士無料相談を実施しています。定員9名で、電話予約制になっています。
（予約時間）9時～17時30分

頭の体操
先月号の答え

夏		台		①麦	藁	帽	子
季	節	風		②酒			供
休		被			厄		会
暇		害	虫	駆	除		
	夕				観	察	室
積	立	貯	金		音		内
乱		蔵				体	温
雲		庫	裡		敏	感	

答え
① 麦
② 酒

紀の川市社会福祉協議会 連絡先一覧

打田支所
市役所本庁南別館内
TEL 0736-77-0859
FAX 0736-78-2177

粉河支所
TEL 0736-73-8863
FAX 0736-73-7875

本所/桃山支所
桃山保健福祉センター内
TEL 0736-66-1211（本所）
TEL 0736-66-1200（支所）
FAX 0736-66-2751

那賀支所
那賀保健福祉センター内
TEL 0736-75-9060
FAX 0736-75-9030

貴志川支所
貴志川保健福祉センター内
TEL 0736-65-2552
FAX 0736-64-3964

紀の川市の高齢化率と出生者

令和3年7月末現在（前月比）
◎人口
…60,676人（－47人）
◎65歳以上の高齢者
…20,158人（＋4人）
◎高齢化率
…33.2%（±0%）
◎7月の出生者数
…22人

※紀の川市の人口は外国人住民を含めた数値です。
※65歳以上高齢者数と高齢化率には外国人登録者は含まれておりません。

この広報紙は、赤い羽根共同募金配分金及び社協会費を財源に発行しています。